

社会医療法人 緑社会
金田病院
KANEDA HOSPITAL
 ●みどり訪問看護ステーション
 ●指定居宅介護支援事業所みどり

公益財団法人
 日本医療機能評価機構認定病院
 公益社団法人 日本人間ドック学会
 人間ドック健診施設機能評価認定施設

〒719-3193 岡山県真庭市西原63
 TEL (0867) 52-1191(代) FAX (0867) 52-1917
<https://www.kaneda-hp.or.jp>

新年のご挨拶

社会医療法人 緑社会

理事長 金田 道弘



謹んで新年のお慶びを申し上げます。
 金田病院は1951年(昭和26年)7月18日当地に開院し、おかげさまで本年創立70周年を迎えました。長年ご支援くださった皆さまに改めて深く感謝申し上げます。
 病院誕生の原点を振り返りますと、創設者金田隆弘が太平洋戦争中海軍軍医として最前線を志願し、多数の負傷兵の救護にあたりと同時に幾多の若く尊い命が戦火に散っていく壮絶な光景を目の当たりにし、「もしも生きて日本に帰ることができたら、医療を通して社会に貢献したい。」との終戦を迎えた南太平洋ブーゲンビル島での決意からでした。

さて、昨年は新型コロナウイルス感染症対応に全力を傾けた1年でした。当院は昨年2月に岡山県から指定を受け、新型コロナウイルス感染症疑いの方の行政検査等に対応しました。新型インフルエンザ対策として整備した感染症外来を活用することで一般受診者と接することなく診察検査が可能でした。陣頭指揮を執る水島病院長はじめ、強い使命感で業務にあたっているスタッフ諸氏にこの場をお借りして心より敬意と感謝を申し上げます。
 一時期人間ドック健診の休止を余儀なくされたり、夜間の救急車の受け入れに支障をきたす等皆さまにご迷惑をおかけし深くお詫言申し上げます。一方では感染不安による受診控えが、病気の早期発見の遅

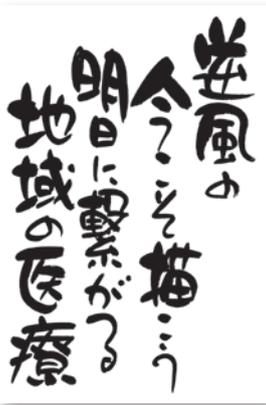
れや病状の進行につながるのではないかと危惧する声があがっています。皆さまにはマスク着用の上適切な受診をお願いいたします。

昨年の当院最大の出来事は、4月に念願の放射線科常勤医師として真庭市出身の三船啓文医師が岡山大学放射線医学教室人事により着任したことです。放射線診断専門医によるCT・MRI画像の緻密な読影が撮影当日可能となっただけでなく、主治医や診療放射線技師との協議も容易となり、診断精度が格段に向上しました。指定管理を委託されている美咲町西川診療所では、昨年4月より診療日を1日増やして週4日半日の体制としました。

これからも地域の皆さまに安心医療をお届けするため、持続可能な医療提供体制の構築を目標に関係機関と緊密に連携します。中でも、最も近い落合病院とは計88回毎月開催してきた落合病院金田病院連携推進協議会を継続し、一層の機能分化と協力関係の強化を目指します。働き方改革に全力で取り組みます。明日の医療を担う人材育成に積極的に参画します。
 皆さまのあたたかいかいご支援に深く感謝申し上げます。新年のご挨拶といたします。

令和3年の標語

毎年12月に法人全職員を対象に標語を募集しています。今回の応募総数143作品の中から、経営管理会議での厳選なる審査により本年の標語が決定しました。



令和3年の標語

地域医療研修医師 (五十音順)



あげお 上尾中央総合病院
木本 慧



岡山医療センター
石田 将大



津山中央病院
くにとみ 國富 康資

学生実習

○真庭高等学校 専攻科 7名

1月の金田病院外来診療日

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

通常診療 午前診療 休診
 休日急患担当(午前9時~午後5時)
 内科・外科当番日(小児は小児科医師が診療)
 外科当番日

令和3年の標語 「逆風の今こそ描こう 明日に繋がる 地域の医療」

緑社会の理念
 金田病院の理念
 金田病院の基本方針

- 奉仕・仁愛・誠実・研鑽・調和
- 医療を通じて地域社会と職員の幸福に貢献します
- 安全で良質な医療を提供します
- 期待される役割を果たします
- 機能分化と連携を一層推進します
- 職員が笑顔で働ける病院を目指します

